

地域で女性が活躍する“ためには”



▲今回、「Cafe de 村長」に参加した皆さんと山田村長。

人が、和やかな雰囲気の中で、意見交換を行いました。今回は、その内容の一部をご紹介します。

【問い合わせ】広報広聴課秘書
・女性活躍推進担当(☎282局
1711 内線1302)

**地域で女性が活躍するた
めに必要なことは？**

A. 子育て支援の制度だけでなく、環境や雰囲気很重要！

一人ひとりに個性があるように、子育ては十人十色。兄弟の中でも、手が掛かる子もいれば、家事の手伝いをしてくれる子もいます。子どもとの関わりの中で、昔と比べて今は、お母さんも子どもも忙しく、まず時間を確保することが難しいと思います。



「家事はなかなか評価されない。やつてもプラスにならない——。」と職場でよく話します。働いているならなおさら、職場の協力的な雰囲気や夫の理解が得られなければ、女性が活躍できる余裕が生まれなと思います。

村長▼皆さんが、真剣に子育てに励んでいることがよく分かりました。家庭内に男女平等の意識があれば、徐々に社会が変わっていくと思えます。役場の中でも、これまで男性職員の育児休業取得は、あまりみられませんでしたが、職場の環境作りは、女性職員にだけ頑張れというのはなく、上司の考え方があり、さらに職場の協力理解が重要であると思えます。

**女性が活躍するために
どんな仕組みが必要？**

**A. 同じ趣味を持つ人が気軽に
に集まれる機会がほしい。**

子育てが一段落した後のことを考えると、同じ趣味を持つ人たちが気軽に集まれる機会があるといいと思います。

特に有名でなくても、例えば、お弁当作りのアドバイスができる人や、ガーデニングを得意とする人などを紹介する人材バンクのようなものがあるといいと思います。女性は楽しいことが好きなので、ちよつとしたきっかけがあれば、口コミで広がっていくと思えます。

村長▼地域に根付き、地道に活動を行っている人の情報が不足しています。そのため、地域で活躍している人を細かく把握する手段等について考えています。従来型の地域を守る保守的な考えではなく、新しい地域づくりを目指していきたいと思えます。



山 田村長を交えて、村の将来を担う若い世代の思いや考えを語り合う「Cafe de 村長」。今年で3回目となるこの催しは、カフェのようなリラックスした雰囲気の中で、それぞれの思いを自由に話してもらうことで、今後のまちづくりのヒントにしたいとの思いから企画されたものです(6月11日開催)。

今回のテーマは「地域で女性が活躍する」ためには——。村内の小中学校PTA役員からなる平成29年度東海村女性ネットワーク委員(14

女性が活躍するまちづくりの第一歩！

「東海村女性活躍推進会議」が発足しました

6月29日、役場で、村が一丸となって女性の活躍を推進するため、「東海村女性活躍推進会議」の発足式が行われました。今後、村では部下の育児・介護等に理解のある上司「イクボス」の輪を広げるため「東海村イクボス同盟」の結成、女性活躍推進フォーラムの開催など、より一層女性が活躍できる社会を目指して取り組んでいきます。

